

特集 第60回日本糖尿病学会！

毎年この時期に行われる日本糖尿病学会が名古屋で開催されました。名古屋の街は整然としており、地下鉄が縦横に張り巡らされ、そのためか地上はゴチャゴチャしておらず、街づくりを計画的に行ってきたことがわかりました。計画的に治療も進めていきましょう。当院からは院長が「糖尿病継続治療の意義」と題して発表しました。継続して治療している患者は4年以内に確実に改善するという結果です。以前と比べて内服薬の選択肢が増えている昨今ですが、やはり生活習慣の改善と、自分で治して行こうという気持ちが大事だと思います。治療を続けることで必ず良くなります。その他、療養指導に関するブースでも興味深い発表が多く、今後の診療に活かして行けるよう頑張りたいと思います。

また、今月から島尻キンザー前クリニックが医療法人太平会キンザー前クリニックに名称変更致しました。これからもよろしくお願い申し上げます。

さて、先月も健康教室が開催され、1名の方が受講されていました。感想を下に書きますので、参考にしてください。希望者は受付または院長にお申し出下さい。

5月12日の健康教室からの感想とアドバイス

- ・40歳代女性：・家族と一緒になので、食べる量が多い。メニューを決めるのが難しく、食べる順番もあまり気にしたことがない。全体のカロリーとして間食を摂ることを工夫したい。
 - ・おばさんが糖尿病で失明したが、自覚症状がないのが怖いと思った。検査の数字を大事にして行きたい。
- 主食は玄米、もしくは雑穀などを加えた白米を家族と別に炊いて、計測して冷凍して食べるなどの工夫をする。おかずの量も調整すること。

時間割表

6月8日(木) 健康教室

2時間目給食あり

6月10日(土) 栄養指導のみ

6月17日(土) 栄養指導のみ

6月24日(土) 栄養指導のみ

栄養指導担当講師

石川 絹子 先生

石垣 美和子 先生

大野 理恵 先生

<編集後記>

梅雨もそろそろあけようとしております。これからまた暑い季節がやってきますので、夏バテしないように運動しましょう！